

第21回 関西性教育研修セミナー

# 多様性を踏まえた性教育と家族支援

2017年 **7月8日** (土) 午後**3時**

会場 **梅田ガクトホール**

通訳つき・参加費 **1,000円** 予約不要



Antti Ville Ervasti



話つかれちゃった ハグしよう

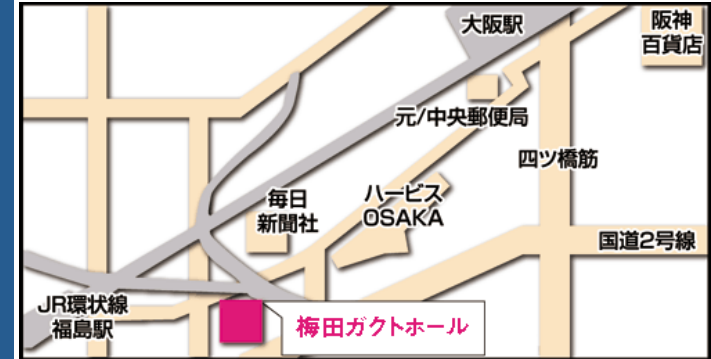


君はひとりぼっちじゃないよ

144カ国を対象にしたジェンダー・ギャップ指数(WEF 2016)で、日本は、不名誉な111位という結果。上位3位を占めるのは北欧(アイスランド、フィンランド、ノルウェー)で、注目すべきは、早期からの性教育が当たり前、多様性を踏まえた「性教育先進国」であるという点です。これらの国では、家族支援も充実していると聞きます。

そこで今回、ヘルシンキを拠点に北欧で幅広く活躍中のカウンセラーをお迎えし、どういった性教育・家族支援が、子どもたちの肯定的かつ健康的な自尊感情を育むことに繋がるのか、実践例のご紹介を含めてお話しいたします。

講師のエルヴァスティ(Antti Ervasti)さんは、カップル／家族セラピーや性教育の専門家で、フィンランドの老舗Sexpo財団で、カウンセリング部長もしておられました。特にセクシュアル・アイデンティティやトランスジェンダー、トラウマ、HIVとセクシュアリティなどのテーマに高い関心と豊富な経験をおもちです。最近、パートナーで人気イラストレーターのマッティ・ピックヤムサさんとの共同プロジェクトCupOfTherapy(カップ・オブ・セラピー)も始められたようです(左絵参照)。これは、イラストを通じて、



大阪市北区梅田2-6-20 パシフィックマークス西梅田14F

難しくセンシティブなトピックや体験にアプローチしようとするものだそうです。

また今回の司会とコメンテーターは、関西性教育研修セミナー委員の土肥いつき(高校教員／トランスジェンダー全国生徒交流会世話人)が担当します。「性教育」と「家族支援」について、いつもとはひと味も、ふた味も違う学び・語りが期待できそうな、この機会をぜひお見逃しなく!

情報保障等、何らかの配慮が必要な方は  
事前に下記問合せ先までご連絡ください。  
問い合わせ先: [kansaishy@gmail.com](mailto:kansaishy@gmail.com)

映画『Coming Out Story〜カミングアウトストーリー〜』より



Ituki Dohi